



## TEAM 北小

～地域とともに  
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校  
学校だより 第8号  
令和6年8月9日  
校長 白浜 弘康

北小の正門横の「被爆柿の木」が今年も身を付けました。「嘉代子桜」は、寄贈して下さった本田様が驚かれるほどたくさんの葉を茂らせています。

原爆が投下されてから79年、当時の実相を伝えるものや人が減っていつている中、柿の木や嘉代子桜が私たちに伝えているものは何か、「人の気持ちを思いやり、自分のすべきことをしっかり考え、心を鍛えて行動にうつすことができる」そういうことを考える1日になればと思います。



### 平和集会

1学期に6年生と平和学習をした最初に、長崎に原爆が落とされた日を「知らない」と答えた子が何名かいました。8月9日を登校日として、平和学習をする意味が十分に子どもたちに伝わっていないと感じました。その後、総合的な学習の時間に被爆遺構巡りや調べ学習をして、6年生の子どもたちは、原爆の悲惨さ、戦争の愚かさ、平和の大切さを学び、全校に向けて発信をしました。（HPからもご覧ください）

### 平和を学ぶための資料

#### (1) 原爆資料館のHP → 「被爆遺構マップ」

被爆遺構やその関連施設が紹介されています。まだまだ暑いですが、お子さんと共に平和ウォークをして訪れてみてはどうでしょうか。

#### (2) 長崎市のHP → 「ながさきの平和」 → 『平和ナガサキ』

小学生版と中学生版があり、それぞれで原爆について、平和活動について詳しく書かれています。平和ウォークはちょっとという方は、これで学んでみてはどうでしょうか。

#### (3) 長崎市のHP → 「ながさきの平和」 → 『キッズ平和ながさき』

「原爆と長崎の歩み」や「キッズ平和クイズ」、「デジタル紙芝居」があります。読み仮名もふってありますので、低学年の親子学習にも向いています。

### サマースクール

8月1・2日に行われました。

今年は、校舎増築工事の関係もあり、2日間の実施となりましたが、ゲストティーチャーの先生方と共に一所懸命課題に取り組んでいました。毎年、子どもたちのために指導して下さるゲストティーチャーの皆様にも感謝です。



## 自転車大会

7月25日(日) 県立総合体育館にて行われました。今年は、4人1組のチームが2チーム、個人戦に1人が参加しました。前々回優勝したこの大会で、昨年度の準優勝の雪辱を果たそうと交通ルールと自転車操作を1学期末から夏休みにかけて暑い中でも練習してきましたが、残念ながら優勝には届きませんでした。

しかしながら、北小の子どもらしく返事や点呼の声はひときわ体育館中に響き渡っていました。参加した子どもたちには、これまで頑張ってきたことを日常の交通安全や、北小の子どもたちの意識向上のために生かしてほしいと思います。

## 時津町安全・安心まちづくり町民大会

8月3日(土)とぎつカナリーホールで行われました。時津北小PTAも協力団体です。今年は、地域防災について、自治会の実践発表や長崎気象台の方の地球温暖化についての講話がありました。毎年私も参加していますが、今年も勉強になる大会でした。こういう会は、参加すると自分自身のプラスになるものです。残りの夏休み、いろいろな研修を積極的に受けてみませんか。

## 日並育成協 ラジオ体操

8月4日(日) 本校運動場で行われました。北小の児童、卒業生、保護者、地域の方々100名を優に超える参加がありました。

## 増築校舎完成間近です

工事用の足場が取れ、増築校舎が姿を現しました。学習活動に使用するためにはもう少し時間がかかりますが、サマーフェスタで来校の際にでも外からご覧ください。なお、検査等が済んでいませんので、フェンスやコーン越しにご覧ください。



増築校舎1階は、普通教室2学級分と交流室、2階は、理科室・音楽室になります。児童玄関も広くなり、児童トレイの数も増えます。外用トイレも新たにできます。そして、増築校舎が完成した後、現在の理科室・音楽室を普通教室3教室分にするための工事が始まります。

## 北小の季節の風物詩を教えてください

北小で春・夏・秋・冬、それぞれの風物詩をまとめた詩を作ろうとしています。子供たちは、「夏休み」「雪」など、一般的なことが浮かび、「この地域ならではの」ものは、なかなか浮かばないようです。地域の風物詩を詩にまとめ、地域を知るきっかけにしたいと思います。安心メールでURLを送りますので、お子様と話しながら教えていただくと嬉しいです。

昨日は、緊急地震速報が鳴りました。もしもの場合に備えて、避難場所や連絡方法の確認をお願いします。

### 〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

### 〈学校・地域・家庭共通の目標〉

あいさつは、自ら、家から地域から、心つながる日並・子々川